



# 実習・グループディスカッション ～自社事業の移行計画に向けた課題と解決策を考える～

自然関連財務情報開示のためのワークショップ

通称「ネイチャーポジティブ経営を実践する会」《アドバンス編》

2025年1月29日



開催時間（70分）	内容
5分	冒頭説明
45分	個人作業（15分）・グループディスカッション（30分）
8分	グループディスカッション結果共有（代表4グループ）
7分	講評・まとめ
5分	本日のセミナーに関する質疑応答

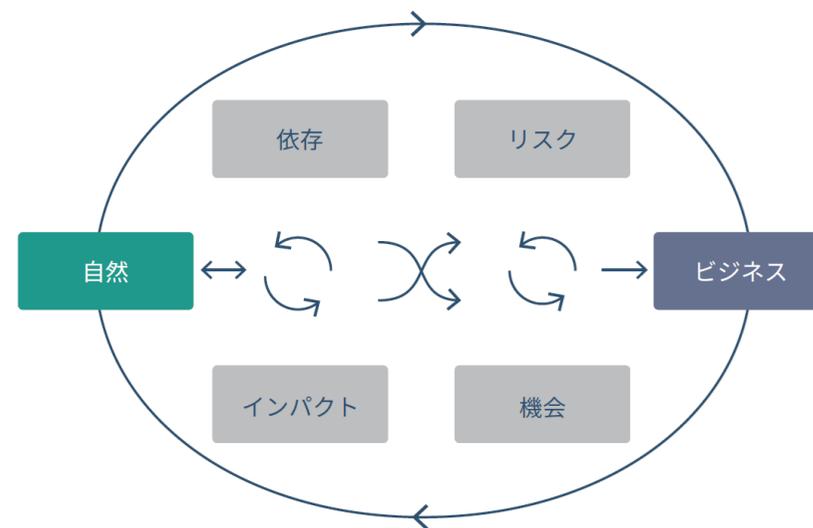
## 実習・グループディスカッションの流れと目的

- グループディスカッションの目的
  - このグループディスカッションは、「**移行計画を立案するにあたっての重要ポイントの習熟**」、「**自社や他社に関する課題認識、克服方法の検討**」を通して、よりよい移行計画立案ができるように促すことを目的としております。
  
- グループディスカッションの流れ
  - まず、自社が保有するリスクとそれに対する対応策を想定します。対応策を実施する際に実行戦略やエンゲージメント戦略の実施事項例の観点から考えることで、自社では何が準備できていないか、どんな障壁がありそうかを考え、それらを課題として認識いただきます。
  - 上記を行うために、個人作業として、下記①、②の作業を行っていただきます。
    - ① 自社の自然関連リスクのうち、特に重要と考えられるものについて記載
    - ② ①で記載したリスクに対する対応策とそれに向けた実施事項、実施に向けた課題を検討
  - グループディスカッションでは①、②で整理した内容を共有し、②で上がってきた課題をどうしたら克服できるか、検討していただき、議論の内容を各企業様にお持ち帰りいただきたいと考えております。

# ①の作業について

- ①の作業では、自社の自然関連リスクのうち、特に重要なリスクを1つ記入してください。
- 既に自社の自然関連リスクを特定されている場合はその分析結果を参考に、整理してください。  
※共有できる範囲内で問題ございません。
- 自社事業における自然関連リスクを特定したことがない企業様は例を参照もしくは引用し、記載してみてください。  
※本グループディスカッションでは自然関連の依存・インパクト・機会について整理する必要はありませんが、リスクの整理を行う上で参考になるため、これらに関しても例を記載しております。

自然関連課題	概要
<b>依存</b> Dependencies	環境資産や生態系サービスの中で、個人や組織が機能するために依存している側面のこと
<b>インパクト</b> Impacts	組織が自然に対して引き起こす、または寄与するもの。社会的・経済的機能を提供する自然の能力が変わってしまうような自然の状態（質または量）の変化のこと
<b>リスク</b> Risks	組織や、より広範な社会の自然への依存やインパクトから生じる、組織にもたらされる潜在的な脅威のこと
<b>機会</b> Opportunities	自然に対するプラスのインパクト、またはマイナスのインパクトの緩和を通じて組織と自然にとって利益を生み出す活動のこと



出所：Taskforce on Nature-related Financial Disclosures「自然関連財務情報開示タスクフォースの提言（2023年9月）」（[https://tnfd.global/wp-content/uploads/2024/02/%E8%87%AA%E7%84%B6%E9%96%A2%E9%80%A3%E8%B2%A1%E5%8B%99%E6%83%85%E5%A0%B1%E9%96%8B%E7%A4%BA-%E3%82%BF%E3%82%B9%E3%82%AF%E3%83%95%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%81%AE%E6%8F%90%E8%A8%80\\_2023.pdf?v=1707222327](https://tnfd.global/wp-content/uploads/2024/02/%E8%87%AA%E7%84%B6%E9%96%A2%E9%80%A3%E8%B2%A1%E5%8B%99%E6%83%85%E5%A0%B1%E9%96%8B%E7%A4%BA-%E3%82%BF%E3%82%B9%E3%82%AF%E3%83%95%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%81%AE%E6%8F%90%E8%A8%80_2023.pdf?v=1707222327)）（2025年1月22日アクセス）を基に作成

# ①の作業について - (参考) 依存する生態系サービスの例 -

分類	生態系サービスの例	詳細
供給	淡水供給	淡水供給の利用
	遺伝物質	品種改良などにより、農作物の生産性及び、有害生物や気候変動への適応力を向上させるサービスの利用
	バイオマスの供給	木などバイオマス燃料の原材料を供給するサービスの利用
	その他の供給サービス	その他の供給サービス (ex: 食料供給や観賞用資源供給など生物由来の資源の供給など) の利用
文化	レクリエーション関連サービス	人間が自然にふれることで得られる文化的なサービス (特にレクリエーション関連)
	視覚的アメニティー・サービス	人間が自然にふれることで得られる文化的なサービス (特に視覚的アメニティー関連)
	教育、科学、研究サービス	人間が自然にふれることで得られる文化的なサービス (特に教育関連)
	精神的、芸術的、象徴的サービス	人間が自然にふれることで得られる文化的なサービス (特に芸術関連)

分類	生態系サービスの例	詳細
調整	花粉媒介	昆虫や鳥などが植物の受粉を媒介するサービスの利用
	生物的防除	有害生物及び病気を生態系内で抑制するサービスの利用 (例: 生物農薬 (微生物や昆虫) やフェロモン剤を使用した生物防除など)
	土壌と土砂の保持	植物が土壌浸食や地滑りを防ぐサービスの利用
	洪水緩和	森林、サンゴ礁、砂丘などの天然の防壁または緩衝帯による洪水、津波といった自然災害の影響を軽減するサービスの利用
	水流調節	森林や湿地植生・微生物・土壌によって水の流れを調節するサービスの利用
	生育地の個体数と生息環境の維持	生物に対し生息・生育環境を提供しそのライフサイクルを維持するサービスの利用
	固体廃棄物の浄化	微生物や植物などの生物が廃棄物などの汚染物質を分解・低減する自然のプロセスの利用
	土質調節	地力 (土壌肥沃度) を維持し栄養循環を支えるサービスの利用
	暴風雨の緩和	森林が緩衝帯として、暴風や台風といった自然災害の影響を軽減するサービスの利用
	水質浄化	森林や湿地植生・微生物・土壌によって水の水質を浄化するサービスの利用
	大気浄化	樹木や植物による大気汚染 (主にCO2、Nox など) の緩和などのサービスの利用
	騒音減衰	樹木や植物による騒音の緩和などのサービスの利用

出所: Taskforce on Nature-related Financial Disclosures「自然関連財務情報開示タスクフォースの提言 (2023年9月)」 ([https://tnfd.global/wp-content/uploads/2024/02/%E8%87%AA%E7%84%B6%E9%96%A2%E9%80%A3%E8%B2%A1%E5%8B%99%E6%83%85%E5%A0%B1%E9%96%8B%E7%A4%BA-%E3%82%BF%E3%82%B9%E3%82%AF%E3%83%95%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%81%AE%E6%8F%90%E8%A8%80\\_2023.pdf?v=1707222327](https://tnfd.global/wp-content/uploads/2024/02/%E8%87%AA%E7%84%B6%E9%96%A2%E9%80%A3%E8%B2%A1%E5%8B%99%E6%83%85%E5%A0%B1%E9%96%8B%E7%A4%BA-%E3%82%BF%E3%82%B9%E3%82%AF%E3%83%95%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%81%AE%E6%8F%90%E8%A8%80_2023.pdf?v=1707222327)) (2025年1月21日アクセス) を基に作成

# ①の作業について - (参考) インパクト要因の例 -

分類 (自然変化要因)	インパクト要因
資源の利用	水利用
	その他資源の利用
陸、淡水、海水利用による変化	陸上生態系の利用
	淡水生態系の利用
	海洋生態系の利用
気候変動	温室効果ガスの排出
汚染	温室効果ガス以外の大気汚染物質
	水質汚染物質
	土壌汚染物質
	固形廃棄物
	生活妨害 (騒音・光害・振動)
外来種の侵入	外来種の侵入

出所： Taskforce on Nature-related Financial Disclosures「自然関連財務情報開示タスクフォースの提言（2023年9月）」 ([https://tnfd.global/wp-content/uploads/2024/02/%E8%87%AA%E7%84%B6%E9%96%A2%E9%80%A3%E8%B2%A1%E5%8B%99%E6%83%85%E5%A0%B1%E9%96%8B%E7%A4%BA-%E3%82%BF%E3%82%B9%E3%82%AF%E3%83%95%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%81%AE%E6%8F%90%E8%A8%80\\_2023.pdf?v=1707222327](https://tnfd.global/wp-content/uploads/2024/02/%E8%87%AA%E7%84%B6%E9%96%A2%E9%80%A3%E8%B2%A1%E5%8B%99%E6%83%85%E5%A0%B1%E9%96%8B%E7%A4%BA-%E3%82%BF%E3%82%B9%E3%82%AF%E3%83%95%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%81%AE%E6%8F%90%E8%A8%80_2023.pdf?v=1707222327)) (2024年11月28日アクセス)、  
 自然資本プロトコル ([https://capitalscoalition.org/wp-content/uploads/2021/02/NCC\\_Protocol\\_AW\\_Japanese.pdf](https://capitalscoalition.org/wp-content/uploads/2021/02/NCC_Protocol_AW_Japanese.pdf)) (2025年1月21日アクセス) を基に作成

# ①の作業について - (参考) リスクの例 -

分類		リスクの例
移行リスク	政策・法規制	法令や基準変更等による騒音規制、臭気規制、CO2排出量規制、水質規制などの規制強化
		調達に係る規則等強化による意図せぬ調達元の変更
	市場	環境配慮が進む企業への顧客の価値観の変化
	評判	不適切な自然管理による企業ブランドの低下
		不適切な自然管理を行う調達元との取引による企業ブランドの低下
		土地拡大による周辺環境の破壊
		臭気・騒音・大気汚染発生を起因とした周辺保護区への影響
技術	自然への負荷が少ない技術への移行	
賠償	有害物質、廃棄物等による周辺環境の破壊に伴う賠償責任の発生	
物理リスク	急性	他のステークホルダー起因の水質悪化による取水困難
		土地拡大による周辺環境の破壊
		有害物質や廃棄物などによる周辺環境の破壊
		自然災害等を起因とする資源不足による原材料調達の困難
	慢性	継続的な取水による地下水水位の低下
		継続的な有害物質・CO2発生による自然災害の激甚化

出所：Taskforce on Nature-related Financial Disclosures「自然関連財務情報開示タスクフォースの提言（2023年9月）」（[https://tnfd.global/wp-content/uploads/2024/02/%E8%87%AA%E7%84%B6%E9%96%A2%E9%80%A3%E8%B2%A1%E5%8B%99%E6%83%85%E5%A0%B1%E9%96%8B%E7%A4%BA-%E3%82%BF%E3%82%B9%E3%82%AF%E3%83%95%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%81%AE%E6%8F%90%E8%A8%80\\_2023.pdf?v=1707222327](https://tnfd.global/wp-content/uploads/2024/02/%E8%87%AA%E7%84%B6%E9%96%A2%E9%80%A3%E8%B2%A1%E5%8B%99%E6%83%85%E5%A0%B1%E9%96%8B%E7%A4%BA-%E3%82%BF%E3%82%B9%E3%82%AF%E3%83%95%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%81%AE%E6%8F%90%E8%A8%80_2023.pdf?v=1707222327)）（2025年1月21日アクセス）を基にEY作成

# ①の作業について - (参考) 機会の例 -

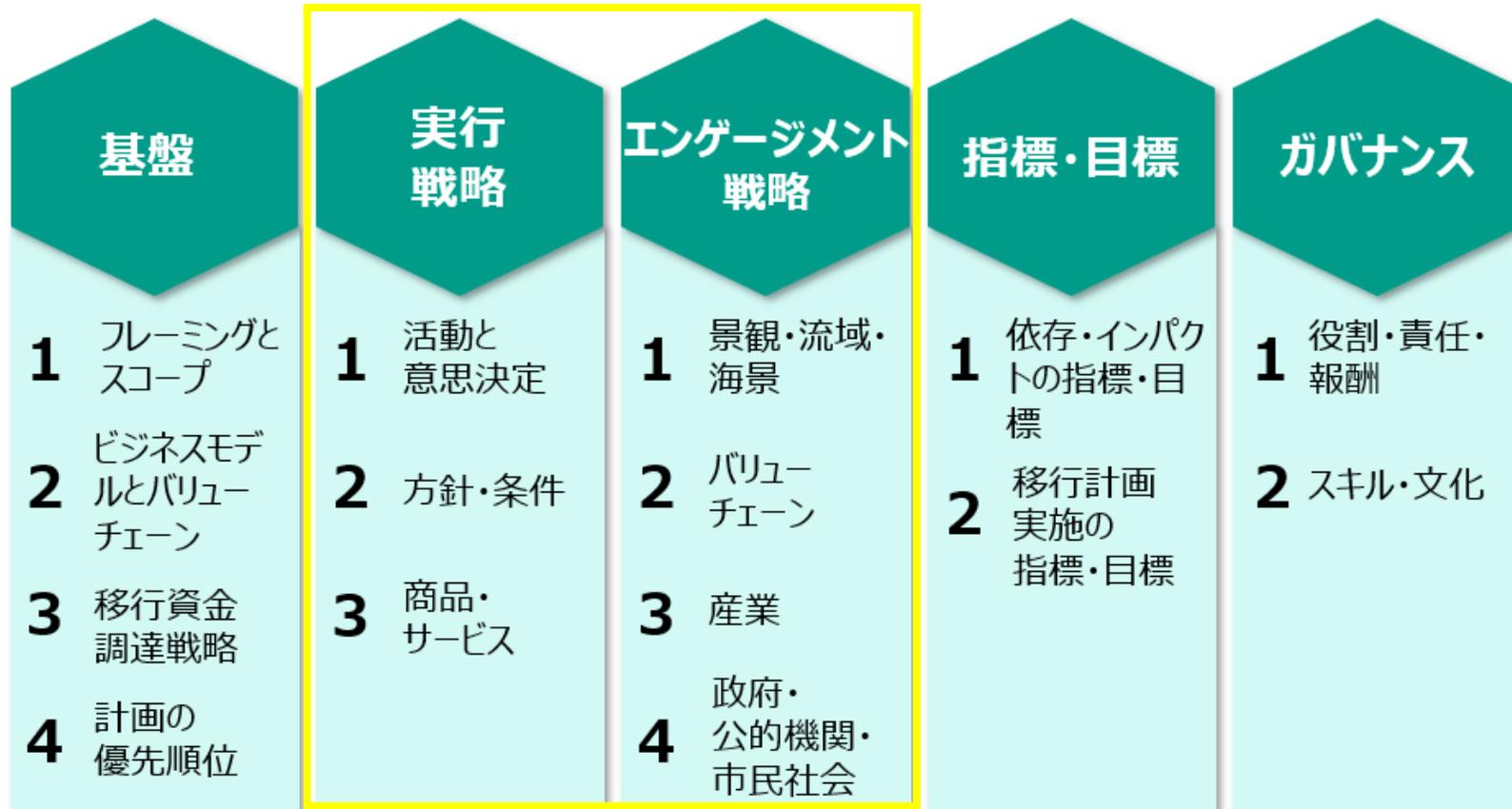
分類		機会の例
機会	市場	国際ガイドラインに整合した事業戦略の策定による市場評価向上
		気候変動等の環境変化による特定商品の需要増加
	資金調達	サステナブルファイナンス等の新たな資金調達ルートの創出
	資源効率	再利用製品の促進・リサイクル原料の使用による長期的な運用コストの削減、企業価値向上
		エネルギー効率の向上によるコストや環境負荷削減
		非プラスチック容器、使い食べ容器、ラベルレス商品の開発・拡大
		水使用量の削減による長期的な運用コストの削減、企業価値向上
	製品とサービス	環境配慮型の製品の開発・提供による企業ブランドの向上
	評判	調達先や周辺的环境保全への出資・協力、生物の生育・生息地の創出による企業価値や地域ステークホルダーとの関係向上

出所： Taskforce on Nature-related Financial Disclosures「自然関連財務情報開示タスクフォースの提言（2023年9月）」（[https://tnfd.global/wp-content/uploads/2024/02/%E8%87%AA%E7%84%B6%E9%96%A2%E9%80%A3%E8%B2%A1%E5%8B%99%E6%83%85%E5%A0%B1%E9%96%8B%E7%A4%BA-%E3%82%BF%E3%82%B9%E3%82%AF%E3%83%95%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%81%AE%E6%8F%90%E8%A8%80\\_2023.pdf?v=1707222327](https://tnfd.global/wp-content/uploads/2024/02/%E8%87%AA%E7%84%B6%E9%96%A2%E9%80%A3%E8%B2%A1%E5%8B%99%E6%83%85%E5%A0%B1%E9%96%8B%E7%A4%BA-%E3%82%BF%E3%82%B9%E3%82%AF%E3%83%95%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%81%AE%E6%8F%90%E8%A8%80_2023.pdf?v=1707222327)）（2025年1月21日アクセス）を参考にEY作成

## ②の作業について (1/2)

- ②では、①で整理したリスクへの対応策、実施事項、課題を整理いただきます。
- 対応策を推進するうえで必要な実施事項を「実行戦略」と「エンゲージメント戦略」の実施事項例から選択してください（複数選択可、実施事例は次のページに記載）。

### ②の作業の対象範囲



## ②の作業について (2/2)

- 「実行戦略」と「エンゲージメント戦略」の実施事項例は下記になります。

テーマ	No.	実施事項例	構成要素
実行戦略	1	自然と気候変動対策間での相乗効果やトレードオフを検証し、どのようにアプローチするかを明確にする	活動と意思決定
	2	直接操業またはサプライチェーンの関連地域における先住民、地域コミュニティ、ステークホルダーとの協働、エンゲージメントを検討する	活動と意思決定
	3	バリューチェーンにおける自らの位置づけや計画の優先事項との関連で、自然関連課題のどのような側面に影響力があるか、実行戦略における行動や関与を通じて、どのように影響力を行使するのが最善かを検討する	活動と意思決定
	4	ミティゲーションヒエラルキー（回避・最小化・回復・オフセット）のどの階層を適用可能かを検討する	活動と意思決定
	5	どのような管理プロセスや方針（環境方針、労働基準、調達方針、人権方針等）を導入する必要があるか、また自社の関連方針の改定や新たな方針策定を検討する	方針・条件
エンゲージメント戦略	1	VC上の上流や下流のステークホルダーと連携し、環境負荷を低減する取り組みを行う （例：食品会社が取引先の農家と協力して、効率的な施肥のためのトレーニング実施する）	バリューチェーン
	2	他の企業や団体（例：NGO、研究者等）と協力し 陸域、流域、または海域における共同取引や移行的ためのプロジェクトにおける協力を行う	産業
	3	環境に良い製品の共同開発を行う	産業
	4	移行計画の指標と目標を参照して、各エンゲージメントが計画の優先事項にどのように貢献するかを定量化する	(全体共通)

## ①の作業の記入欄

- 下記の「リスク」について記載ください。整理のため、依存、インパクト、機会の枠も用意しております。ご活用ください。

カテゴリ	詳細
依存	■ 自社の生態系サービスへの依存の詳細
インパクト	■ 自社が与える自然へのインパクトの詳細
リスク	■ <b>自社の自然関連リスク</b>
機会	■ 自社の自然関連の機会

## ②の作業の記入欄

- 特に重要なリスクに対する対応策、実施事項（番号）、対応策と実施事項を行う上で準備できていないことや、障壁（課題）について記載ください。※ディスカッション用のメモ欄も設けましたのでディスカッションの際にご活用ください。

対応策	選択した 実施事項（番号を記載）		課題
<p>■リスクに対する対応策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業のビジネスモデルの転換（長期的な対応策）</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・短期的に効果が見込める対応策</li> </ul>	<p>実行戦略</p>		
<p>■ディスカッションメモ</p>			

## グループディスカッションの流れ

- ・ グループの中で誕生日が一番遅い方が進行役となってください。
- ・ 一人30秒程度、自己紹介（お名前、業界 など）を行った後、ディスカッションを開始してください。
- ・ ディスカッションでは、ディスカッショントピック例のような話題について話し合い、自然移行計画を進めるためのアイデア共有を行ってください。

### ■ ディスカッショントピックの例

- ①で整理した自然関連リスク、②で整理したリスクへの対応策、実施事項、課題の共有
- 他の参加者で既に対応策を実施している場合はその内容や課題を共有していただく
- 課題をどのように克服できるか、解決策を話し合ってみる

### ■ グループディスカッション結果共有

- 代表4グループの方に発表を行っていただく予定です。
- グループの中で誕生日が一番早い方が発表者となってください。
- 発表内容はグループディスカッションの中で出た各社の対応策や課題、その解決策などについて簡潔にお話してください。

結果共有

---

結果共有

---

---

# 講評・まとめ

---

---

# 本日のセミナーに関する質疑応答

---